

新規就農者激励会



～新規就農者激励会開催～

主な内容

- 新規就農者激励会
- 農業用廃プラスチック集積実施
- 営農指導課のページ
- 青年部が白石ふるさとまつりに参加
- 年金友の会合同日帰りツアー
- 秋小麦収穫スタート
- 第3回営農いろは塾開催
- 女性部サークル紹介
- 各地区の作業風景

...etc

JA
中島専務

JA
坂口課長様
栗山町産業振興課

田中 明宏さん

萩原 雄太さん

川端 祐平さん

仁木 裕さん

西野 恒さん

田中 尋さん

吉田 篤史さん

農業改良普及センター
佐々木支所長様

井澤紗裕理さん

片桐めぐみさん

川合 唯さん

高橋支所長様
JA北海道中央会

大友組合長
JA

竹田町長
JA

新屋香菜美さん

吉野 美貴さん

新たな旅立ちを祝福

新規就農者・新規配偶者激励会



大友組合長による激励の挨拶



激励状と記念品の授与

6月28日、平成23年度新規就農者・新規配偶者激励会が本所3階大会議室で開催されました。

まず、主催者挨拶で大友組合長は「新規就農者が年々増えているのはうれしい限りだが、現在の農業はTPPや資材の高騰など厳しい問題が山積している。互いに励ましあい、しっかりと地域に根をおろして頑張ってください」と述べ、出席された皆さんを激励しました。

続いて、出席された新規就農者および新規配偶者の皆さんが紹介され、JAグループ系統5連合を代表してJA北海道中央会岩見沢支所・高橋支所長と中島専務より激励状と記念品が贈呈されました。

この後、ご来賓の中から竹田由仁町長、高橋JA北海道中央会岩見沢支所長、佐々木空知農業改良普及センター南東部支所長よりご祝辞を頂き、ご来賓の皆様を紹介を経て、出席された新規就農者・新規配偶者の皆さんからも今後の抱負が語られました。

今年度の新規就農者及び新規配偶者は左記の通りとなっております。

～新規就農者～

熊林	牧人	(東三川)
吉田	篤史	(阿野呂)
川端	祐平	(東三川)
田中	尋	(御園)
田中	誠司	(湯地)
田中	明宏	(中三川)
萩原	雄太	(岩内)
仁木	裕	(湯地)
松井	帝裕	(下古山)
高野	勝則	(旭台)
西野	恒	(三日月)
千葉	博満	(西三川)
山根	達也	(川端)
吉田	知明	(錦)
吉原	和夫	(南角田)
金澤	秀行	(桜山)

～新規配偶者～

井澤紗裕理	(南学田)
片桐めぐみ	(本三川)
川合唯	(三日月)
後藤麻衣	(御園)
笹谷優子	(古山)
新屋香菜美	(西三川)
高橋幸子	(本三川)
谷内恵子	(日出)
中井光	(緑丘)
吉野美貴	(本三川)
吉原絵美	(南角田)

※敬称略

営農指導課のページ

「7月末現在の
主要作物生育概況」

1. 水稲 順調です

移植作業が全般的にやや遅れ気味でしたが、ほぼ順調に経過しています。7月の始めに平年並みに幼穂形成期に達し、その後の気温が一時低下しましたが、冷害危険期を問題なくクリア出来ましたので、出穂後の経過に期待できます。

いもち病も、全道的には早発したとの情報もありましたが、当地域では確認情報がありません。各種対策励行の成果があったと思います。これからのカメムシやいもち病対策が重要です。



2. 秋まき小麦 ほぼ順調です

今年から「きたほなみ」に完全移行し、その動向が注目されていますが、総体的にはほぼ順調に収穫を迎えたと思います。しかし、品種が変わっても幾つかの課題が残っています。



「縞萎縮病」の発生分布の拡がり、発生程度の高まりが目立っています。また、土壌の堅密化の進行と、それに並行する透排水性不良等による根系発達不良が大きな課題です。

3. 春まき小麦 やや不調です

初冬播き栽培では、融雪後の茎数の立ち上がり良かったので、順調な畑が多く見られます。一方、春まき栽培では、播種作業の遅れを取り戻せず、かなり厳しい

畑が見られます。

4. 種馬鈴しょ 順調です

植え付けの遅れを外観的にはほぼ取り戻していますが、適温・多雨で経過したことにより、軟弱徒長になっています。収量的には予断を許しませんが、これまで同様、掘り取り直前までの病害虫対策の徹底が重要です。



5. 大豆 やや不調です

播種作業の遅れが取り戻せていませんが、好天によりかなり元気になっていきますので、今後の収量要素の確保に期待します。

茎葉の緑が薄い畑が結構ありますので、開花期頃の窒素追肥での対応が必要です。

6. たまねぎ やや不調です

定植作業の遅れによる苗の老化

で、活着の遅れや「ハ工類」の多発が見られましたが、かなり回復してきています。

今後は、茎葉の活性を維持するための病害虫対策が重要になります。

7. ながねぎ ほぼ順調です

予定通りに定植できた畑は順調ですが、定植が遅れたり、透排水性が悪化した畑ではかなり厳しい状況が見られます。病害虫対策を励行しながら、回復に期待します。

かぼちゃを出荷前の「ヘプタクロル」 検査にご協力下さい

かぼちゃを耕作されている皆様には、毎年ご協力を頂いておりますが、今年もその時期がやってきました。

例年通り、余裕をもって「営農指導課」又は「由仁営農センター」まで、1圃場1検体(1.5kg程度)をお届け下さい。検査費用はJAが負担いたします。この件に関するお問い合わせは、「営農指導課」又は「由仁営農センター」まで。

安全な種子馬鈴しよ生産のために

種芋第2・3期防疫検査

7月6・7日、種子馬鈴しよ第2期防疫検査が実施されました。

6日は由仁地区、7日は栗山地区の圃場において、防疫検査官を筆頭に生産者、ホクレン、農業改良普及センター、JA職員が圃場を横断し、ウイルス病やアブラムシなどの病害虫の有無が厳しく審査されました。

また、7月19・20日には第3期検査が実施され、第2期検査と同様に様々な事項が検査されました。

今年も無事全筆合格となりましたが、今後も病害虫の防除やウイルス株の抜き取りなど圃場管理を徹底させ、坪堀調査などを経て、適期収穫されることになります。



7月19日 由仁地区



7月20日 栗山地区

草丈は平年並み

秋小麦収穫開始



7月20日 尾上 敏雄さん（南角田）



7月23日 東 澄さん（熊本）

7月20日、秋播ぎ小麦の収穫が開始されました。今年の収穫作業は例年より3・5日遅れて開始した方が多く、また、圃場ごとの生育差が大きいため収穫作業が例年より長引いた模様です。

今年は天候不順の影響で、防除時期の見極めが難しく、また、圃場に入ることができないこともあったために、生産者の皆さんはこれまでにはないほど栽培に苦労されていました。刈り取りと乾燥を済ませ、すぐに栗山・由仁両地区の乾燥調製施設に運搬していただきました。

8月からは春小麦の収穫が開始され、こちらは秋小麦より生育が遅れ、また、生育も不良でしたが天候にも助けられ刈り取りは順調に進みました。

『鋭気を養い親睦を深める』

年金友の会栗山支部

由仁支部日帰り台同ツアー

7月7日(木)に、合併後年金友の会としては初めて栗山支部・由仁支部合同で日帰りツアーをおこないました。

栗山支部から38名、由仁支部から17名の参加をいただき、くるるの杜↓つきさむ温泉↓防災センターへ。つきさむ温泉では温泉に入って昼食をとり(お酒も入り)栗山・由仁支部の懇親を深め合いました。

また、防災センターでは、3月11日の大震災が遭ったばかりなので、みなさんは真剣にガイドさんの説明を聞いていました。天気も、好天に恵まれ、事故も無く楽しい一日を過ごすことができました。



つきさむ温泉で記念撮影



防災センターでの地震体験

『青年部による食育活動』

白石ふるさとまつりに出店



ゆできびが1番人気



初活躍!!「青年部ハッピー」

7月16・17日、札幌市白石区役所駐車場第36回白石ふるさとまつりが実施され、今年も青年部が農産物PR事業として出店して参りました。

販売した農産物は青年部員またはOBが栽培しているもので、とうきびやトマトなど約25種類以上となり、中には、このイベントのために栽培をしている青年部員も数名います。

1日目は、雨のためお祭りが1時間繰り上げて終了してしまい、客足も少なく売り上げもイマイチとなっていました。

2日目は、お祭り日和の天候となりました。ゆできびには行列ができるほど売り上げも順調となり、閉店までにはほぼ完売することができました。

農業機械のいろはを学ぶ

第3回営農いろは塾

7月14日、第3回営農いろは塾が開催されました。

3回目のいろは塾のテーマは「農業機械のいろは」

まず、古山集落センターにおいて農業機械整備技能士1級の資格を持つ営農指導課・酒井係長より、実践に役立つ基礎知識としてトラクターの基本、稲作機械一貫体系、自脱コンバインの基礎、農業機械の基礎などについて説明があり、参加した皆さんは熱心に聞き入っていました。

続いて、由仁営農センターに移動し、実際にトラクターの車体を用いての実車講習を行い、(株)北海道クボタの方から仕様や取扱上の様々な注意点などについて説明がありました。

参加した生産者の皆さんからは、「本当に基礎の中の基礎について説明されたので、若い人には良かったのではないか」、「資料の後ろにある農業機械整備作業の問題は難しいが調べてみたい」と感想を口にしていました。



古山集落センターでの講習



トラクターの仕組みを体感

3年目の区切りを迎える

総代研修を実施

7月16日、3回目となる総代研修が実施されました。

今回の総代研修は第3選挙区と第6選挙区の総代の皆さんおよび昨年の総代研修に出席できなかった総代の皆さんが対象となっており、これまでと同様にホクレンパールライス工場の見学を行いました。

工場ではまず、ビデオを視聴し、その後にお米に関するギャラリーや包装・精米加工などの生産ラインなどを見学しました。ギャラリーに展示してある様々な資料や写真などを目にした総代の皆さんは「もう袋取りするコンバインを現役で使っている人はいないのではないか」、「写真に写っている圃場はどこにあるんだ」などと感想を述べていました。

工場見学終了後、懇親会が開かれ、栗山・由仁両地区の総代の皆さんが交流を深めて日頃の疲れを癒すべく大いに盛り上がりました。



ビデオ上映の様子



展示物にも興味津々

暑さをこらえて懸命に作業

農業用廃プラスチック集積実施

7月12・13日、農業用廃プラスチック集積が実施されました。3年目となる今年も朝から大量の廃棄物を荷台に積んだトラックが計量待ちの行列を作り、計量を終えると所定の場所で次々とビニールやPOフィルム、農ポリ、肥料袋、育苗箱などを降ろしていきましました。

両日とも朝から茹だる様な暑さで立っているだけでも汗が噴出すという状況で、皆さん一様に「暑いねえ」と漏らし、中には1日に何回も往復する組合員もあられて最後には疲労困憊で、また、所定の場所に配置された職員も1日目終了後には顔が真っ黒に日焼けし、12日は65, 140kg、13日は34, 610kgで合計99, 750kgの廃プラスチックを集積することができました。



次々とビニールを降ろします



暑くてもツナギを脱げません

慣れない農作業に奮闘

農業体験受け入れ始まる



馴れない手つきで鎌を使います
富澤 重晴さん方（阿野呂）



大きなトマトを手にご満悦
原田 照清さん方（杵臼）

北海道内外の修学旅行生などに、農作業や農村での生活を体験してもらった農業体験が今年もスタートしています。

修学旅行生はそれぞれの受け入れ先の生産者の方々の指導を仰ぎながら、日常生活や学校でのクラブ活動などでは経験できない収穫や除草、掃除など様々な作業を体験しています。

農業体験に訪れた生徒さんたちの中には鎌や鍬を使ったことのない子や昆虫やカエルに触れたことのない子もいて、都会と農村ではこんなにも環境が違うのかと驚かされますが、皆面白そうに作業していて、1日あるいは半日とごく限られた時間の中で充実した時間を過ごしているようです。

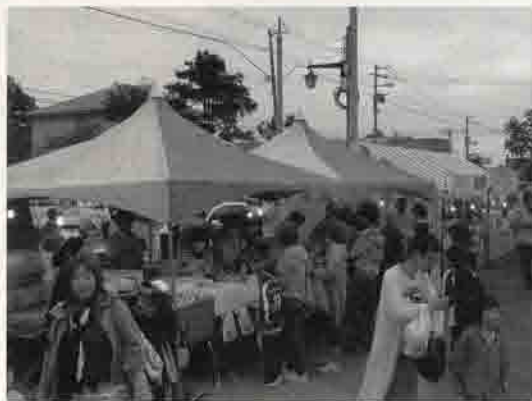
このような農業体験が、将来生徒の皆さんの人生で何らかの糧になってくれば、快く受け入れてくれた生産者の皆さんにとってこれ以上うれしいことはないでしょう。

ＪＡも存在感をアピール

くりやま夏まつり



郷土踊りの様子



メリーワークと４Ｈクラブの売店

7月22・23日、第36回くりやま夏まつりが開催されました。22日の郷土踊りでは常勤役員、國岡代表監事、女性部員、ＪＡ職員が駅前通で舞いを披露して、お祭りの盛り上がりに一役買いました。事前に練習はしていたものの、2年ぶりということもあって振り付けのタイミングが周囲と合わない職員も居ましたが、その様子も見物に訪れた人達の笑いを誘っていたので、結果的には良かったものと思われまます。

また、子会社（株）メリーワークが今年も出店で焼鳥やビール、ジュースなどを販売。直売所においても、野菜などのタイムサービスで大勢のお客様がご来店されました。

さらに、栗山町４Ｈクラブの出店では、今年は「玉ねぎチヂミ」が販売され、名前の通り栗山産の玉ねぎ素材を使って、おやつやビールのお供にと買っていく人が続出して、こちらも大好評でした。

２年連続ベスト４

空知管内ＪＡ野球大会

6月28日と7月1日、第54回空知管内ＪＡ野球大会が深川市で開催されました。

ＪＡそらち南野球部は6月28日の１・２回戦でＪＡびばい、ＪＡなんぼろと対戦。２試合とも攻守に圧倒し、準決勝に進出。7月1日の準決勝ではＪＡいわみざわと対戦。１点を先制して最終回まで０点に抑えたものの、２アウトランナー１塁で同点打を許し、延長戦へ。ノーアウト満塁から始まる特別ルール採用の１０回表に４点を許し、その裏に１点を返したものの、あと一歩及ばず力尽きました。

悲願の決勝戦進出はならなかったものの、２年連続ベスト４に進出したことで、野球部員にとっては大きな自信となり、また、来年以降の決勝戦進出に期待が高まる大会になりました。



痛烈な２塁打で先制（ＪＡいわみざわ）

１回戦	対ＪＡびばい
	１１－２（５回コールド）
２回戦	対ＪＡなんぼろ
	４－１
準決勝	対ＪＡいわみざわ
	２－５（延長１０回）
優勝	ＪＡいわみざわ
準優勝	ＪＡきたそらち

～例年より遅れて開催～

由仁地区で青空教室



7月7日 中三川



7月7日 東三川

7月7・8日、第1回青空教室が由仁地区で実施されました。今年は大不順の影響で農作業が大幅に遅れ、これまで5月に1回目の開催となるところが今年7月での開催となりました。

まず、普及センターから今年の気象経過、各作物の生育状況について報告があり、農薬事故防止の注意喚起を挟んで、水稻の水管理や病害虫防除などの技術対策、小麦の収穫作業のポイント、大豆・小豆の中耕や追肥および病害虫防除、馬鈴芋の病害とその対策、ビートの病害虫対策などが資料に沿って説明されました。

続いて、JAからは小麦の施設受入の開始日・概要等について説明がありました。

開催当日は天候に恵まれ、農作業のために参加できなかった方も多かったのですが、「今年は今まで経験したことのないような天候だから、一応顔を出した」と語る人もいて、収穫時期に向けて少しでも高品質・高収量な作物を作ろうと情報収集にいそしんでおられました。

～紀州の歴史に触れる～

年金友の会由仁支部道外旅行



絶景に目を奪われました



幻想的な風景をバックに記念写真

6月20～23日にかけて、年金友の会由仁支部の道外旅行が実施されました。

今年には伊勢、和歌山の南紀・白浜を4日間で行く行程で会員12名が参加しました。

一行は日本の総氏神である天照大御神（あまてらすおおみかみ）を祭神とする伊勢神宮を参拝し、世界遺産である熊野の大門坂、雄大な那智の瀧などを訪れ散策し、南紀・白浜のいにしえの歴史、文化とパワースポットを体感しました。

宿では伊勢海老などの海鮮料理を囲み懇親を深め、思い出に残る旅行になりました。

女性部の各サークルを紹介

Women's Activities

Vol.5 銭太鼓サークル

設立時期・活動内容等

設立 平成18年3月

期間 12月～3月

活動

体と頭の体操といった感じで始めました。

郷土芸能の銭太鼓ですが、「パチ」を作ったり、衣装は「ピンクのハンテン」と色々皆で考えました。

主に女性部の新年交礼会に向けて毎年練習を行っています。

～リーダーからのメッセージ～

現在は5名で活動しています。

これからは違った曲や振付等少しずつ工夫をして皆で楽しく活動していけたらと思っています。



音楽に合わせて軽快なパチさばき



ノッてくると動きも大きくなります

会員の皆さん

リーダー・大塚 君枝 (大井分)
木内 礼子 (大井分)
西岡 照世 (大井分)
野原 信子 (富士)
鈴木 恵子 (南角田)

お問い合わせ：営農部 営農指導課・鈴木 (☎ 72-1409)

見どころ盛りだくさん! 期待の新品種から変わりダネまで勢ぞろい!

第9回 ホクレン野菜類・花き品種展示会

開催日時：平成23年9月9日（金） 13:00～16:00

展示品目とみどころ

野菜	たまねぎ	極早生～晩生の道内主要品種をはじめ、本会オリジナルの極早生品種、良食味品種、加工に向く多収品種、さらには白たまねぎの展示もあります。
	にんじん	青果向けから業務加工用まで、さまざまな品種を一手に展示しております。にんじんに関するプチ知識もぜひご覧ください。
	スイートコーン	極早生イエロー「味来風神805」、早生バイカラー「ボロビロカ」などの新品種の他、既存品種や在来種までご覧下さい。
	だいこん	耐暑性の高い夏どり品種から初秋どりに向く品種を数多くご用意しました。中まで赤いだいこんや黒いだいこんなどの変り種もご覧いただけます。
	ブロッコリー	生理障害が少なく産地評価の高い「スターラウンド」の他、花蕾腐敗病に強いなど夏どりに向く新品種がご覧いただけます。
	はくさい	産地で話題の新品種「黄妃(こうき)」を中心に、べと病・軟腐病に強い品種を展示。ミニや食味に優れる円筒形の品種もご覧いただけます。
	キャベツ	食味の良い純サワー系品種「佐和姫」、ボール系新品種、夏どりが可能な業務用品種を展示。サボイタイプや紫キャベツもお楽しみに。
	かぼちゃ	本会オリジナルや道内栽培品種を展示。食味や貯蔵性に優れた品種、直売向きの変り種やカラフル品種もお楽しみに。
花き	トマト	ミニ・中玉・大玉トマト約30品種を一斉展示! よく知られた品種から、変わり種まで、多様な品種をご覧いただけます。ぜひこの機会をご活用下さい。
	トルコギキョウ	8社85品種を展示しております。多くの品種を一度に見ることができるまたとない機会です。是非ご覧ください。
施設園芸用資材		本会オリジナルの紫色有望系統や高品質品種「蒼雲」、各メーカー新品種を展示しております。
施設園芸用資材		農作業を省力化する資材を紹介しします。その他紫外線カットフィルムや遮熱資材、LED電球など作物の栽培・輸送をサポートする資材について展示します。

- 来場をご希望のお客様は**事前にお申し込み下さい**。お申し込みはお電話でお願いいたします。その後申込み用紙を送付いたしますので、ご記入後返送して下さい。

開催日以外でも随時視察受入しております。

お気軽にご相談ください。

- 開催日前後が見ごろとなっています。視察をご希望のお客様は**事前にお申し込みください**。品目指定をご希望の場合、品目担当者がより細かくご説明いたします。
なお、日時が重複する場合は先着順となります。また、ご案内時間は1時間半程度でお願いいたします。

場所

ホクレン農業総合研究所 長沼研究農場

〒069-1316

夕張郡長沼町東9線南2番地

TEL.0123-88-3330

Fax.0123-88-3200

お問い合わせ担当：中村、受付担当：堺



空知農業改良普及センターからのお知らせ

空知農業改良普及センター空知南東部支所のホームページのアドレスが変更になりました。

新 <http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/nanto/index.htm>

旧 <http://www.agri.pref.hokkaido.jp/fukyu/nanto/index.html>

各地区の作業風景



長ねぎ共選場
7月22日 富士共選場



栗山地区いちご初出荷
6月29日 継立共選場



由仁地区メロン初出荷
7月24日 由仁営農センター



直売野菜袋詰め・仕分け
7月22日 松風倉庫



川端から

井内 祐斗くん(男の子)

6月3日生まれ

お父さん：等さん

お母さん：香さん

1番可愛く感じるときは？

全部

どんな子に育って欲しい？

たくましく育って欲しい



東三川から

尾上 海音くん(男の子)

5月10日生まれ

お父さん：元康さん

お母さん：永里名さん

1番可愛く感じるときは？

全部

どんな子に育って欲しい？

農業を継いで欲しい

我が家の愛取(アイドル)

健康を保つために
今から始めませんか!
補酵素生活

61種類の

野草・野菜・果物などを発酵した野草源酵素が、この1本に入っています!

おいしい
キウイフルーツ味でさっぱり!

補酵素のちから

手軽に、おいしく、
酵素貯蓄をサポートする
山崎 妙高



「補酵素のちから」を飲むと、どんな“良いこと”があるの?

こんな方に
おすすめ!!

- 健康維持を気つかう方に...
- 美容を気つかう方に...
- ストレスの多い方に...
- スポーツをされる方に...

野草源酵素
体内環境を整えます。

コエンザイムQ10・
ビタミンB群
酵素の働きをサポートします。

りんご酢

健康維持に
欠かせない成分です。

体内酵素をサポートして

年齢を感じさせない体作りをしましょう!

酵素の出来るまで

野菜・果物をスライスして菌と糖を加えて発酵させ原液をつくります。野草に水を加えて煮つめた野草エキスを糖を加え、さらに野菜・果物の原液と野草を加えて発酵させます。発酵中は女性が毎日手作業で攪拌し、アルコールを抜いて出荷されます。厳選した約60種類の天然野草・果物を1年以上かけて発酵熟成させて作っています。



野草源酵素のおはなし

- 野草** 妙高市の協力の下、頸南森林組合で集荷した物を中心に、妙高周辺及び長野県北部を含む地元産が85%以上を占めています。
- 野草** 野草源酵素の野草の残渣を使用して作った有機肥料を使用した地産産の野草を使用しています。
- 果物** パパイアは、奄美大島・沖縄・八重山諸島産。パイナップルは、沖縄産を使用しています。

500ml 1,985円
1ℓ 2,940円
(メーカー希望価格は、それぞれ
2,625円と4,725円です)

手軽に美味しく
補酵素生活を!
2本購入の方に
希釈ボトルをさしあげます



製品のお求めは、お近くのJA配置薬推進員へ

栗山 担当 武岡 奈々美 ☎0123-72-2853
由仁 担当 青山 幸 恵 ☎0123-85-2016

第7回理事会報告

日時 平成23年7月25日(月)
午後3時00分より第7回理事会が
開催され、原案通り承認されまし
た。

【報告事項】

総務・経済合同委員会報告
農業経済対策委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
栗山町・由仁町の夏まつりに対
する寄附金等の支出について
議案第2号
土地賃貸借契約の締結について
議案第3号
利益相反管理規程の一部変更につ
いて
議案第4号
信用供与等の限度額の変更につい
て
議案第5号
平成23年度農産物(玉ねぎ)の
仮渡金の支出について
議案第6号
共同乾燥調製施設(栗山地区)
運営要領及び両地区施設自主検
定要領の一部変更について

8月の行事

5日
中央農試公開デー
8日
年金友の会栗山支部PG大会
第2四半期監事監査(12日まで)
9日
第5回監事会
13日
総代研修
17日
第8回理事会



組合員の動き

▽正組合員戸数	921戸
▽組合員数	550名
正組合員数	544名
うち法人	47名
准組合員数	2,006名
うち団体	44名

(6月30日現在)

★おくやみ申し上げます。
亡くなった方 年令 住所

栗山 安子 56才 栗山町御園
栗野 キヨ 87才 栗山町南学田

8・9月の売り出し予定 Aコープ

8月

2～3日…Aコープ一番祭
5～6日…Aコープ得の市
9～10日…Aコープお盆準備特集
12～14日…Aコープ盆の市
朝市(10時～正午)
15～17日…Aコープお盆旬鮮市
19～20日…Aコープスタミナ大市
23～24日…Aコープ88円均一
26～27日…Aコープ週末お客様感謝セール
朝市(10時～正午)
30～31日…月未大市

9月

2～3日…Aコープ月初め旬鮮大市
6～7日…Aコープダイナマイト2Day
9～10日…Aコープスタミナセール
朝市(10時～正午)
13～14日…Aコープ88円均一



A-COOP 由仁店・三川店

○三川店…毎週日曜日休み

編集後記

この号が皆さんのお手元にある頃には、お盆はもう間近になってきていると思いますが、どのくらい暑いのでしょうか?この原稿を書いている現時点で、もう心が折れそうなくらい暑いのですが…。お天道様に向かって中指を突き立てたいくらいです。

突然ですが、この暑さを紛らわすために、ここでひとつ怪談を披露します。私の体験談ですが…。

ある夏の日、C市のS湖畔沿の道で車を走らせていました。制限速度内で走行していたのですが、後方から車のエンジン音が聞こえてきました。しかし、バックミラーを見ても後続車はありません。エンジン音だけがどんどん近づいてきてあっという間に追いついていききました。変だなと思っていると気付いてしまいました。前方には何もなかったのに反対車線側に車の形をした大きな影だけがあるのを…。皆さんも一度S湖畔をドライブしてみてください。



そらち南くみあいだより

2011 8月号 Vol.31

■発行 2011.8.10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷